

令和4年度における各部等の重点目標

目 次

■ 総 務 部	・ ・ ・ ・ ・ 1	■ 建 設 部	・ ・ ・ ・ ・ 11
■ 企画財政部	・ ・ ・ ・ ・ 3	■ 上下水道部	・ ・ ・ ・ ・ 13
■ 民 生 部	・ ・ ・ ・ ・ 5	■ 中央病院事務局	・ ・ ・ ・ ・ 15
■ 健康福祉部	・ ・ ・ ・ ・ 7	■ 教育委員会事務局	・ ・ ・ ・ ・ 16
■ 農林商工部	・ ・ ・ ・ ・ 9	■ 農業委員会事務局	・ ・ ・ ・ ・ 18

令和4年5月
十和田市

令和4年度における各部等の重点目標

総務部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	十和田火山の防災体制を整備します。	十和田火山に係る避難行動計画(案)の策定



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	避難行動タイムラインの作成	十和田火山に関する避難行動計画として検討を要する、①情報収集、②情報伝達、③施設の閉鎖、④道路等の規制、⑤避難誘導等を関係団体、自主防災組織、ホテル事業者等と協議します。
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

総務部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	市有財産の適正管理を図ります。	(1)公共施設個別管理計画の改訂 (2)遊休資産のサウンディング型市場調査の実施



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	公共施設個別管理計画の改訂	令和5年度以降における取組内容の再検証を行います。
(2)	遊休資産のサウンディング型市場調査の実施	サウンディング型市場調査等を活用した市有財産の貸付、売却を行います。
(3)		
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

企画財政部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	人口減少対策に取り組めます。	社会増減数 ▲60人／年 (転入者数と転出者数の差)



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要
(1) 移住・交流事業	移住・定住者向け住宅購入等の助成や移住お試し住宅、移住情報の発信、移住相談等を実施します。
(2) 奨学金返還支援事業	高校や大学等を卒業し、本市に在住する者が返還する奨学金の一部を補助します。
(3)	
(4)	
(5)	

令和4年度における各部等の重点目標

企画財政部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	市民の利便性向上につながるデジタル化に取り組めます。	・デジタル化推進ビジョンの作成 令和5年3月まで



目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	デジタル行政推進計画の推進	民間事業者の知見や提案を参考としながら、デジタルとの親和性調査及び効果分析を行い、デジタル化推進ビジョン及びデジタル行政推進計画年度別計画に係る検証報告書を作成します。
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

民生部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	マイナンバーカードの普及に努め、市民の利便性向上を図ります。	①マイナンバーカード交付枚数率 50.0% ②各種証明書のコンビニ交付を実施 令和5年3月



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	マイナンバーカード交付枚数率の向上	マイナンバーカードの申請補助を行うとともに、チラシ、ホームページを活用して、カードの普及啓発を図ります。
(2)	コンビニ交付事業	マイナンバーカードを利用して各種証明書をコンビニエンスストアで交付することにより、市民の利便性向上を図ります。
(3)		
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

民生部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	地域の人々と連携し、安全・安心で快適な暮らしを支えるまちづくりに取り組みます。	①災害廃棄物処理計画の策定 ②資源集団回収事業に取り組む団体数 67団体 ③新たな広域コミュニティの組織化 1地区 ④防犯カメラの設置台数 10台/年

具体的な取組



目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	十和田市災害廃棄物処理計画の策定	環境省の災害廃棄物対策指針等を踏まえ、災害時に発生する廃棄物の処理内容を整理し、計画を策定します。
(2)	資源集団回収事業	ごみの減量化及びリサイクル率向上並びにごみ処理に対する意識高揚のため、有価物(資源ごみ)を回収した団体に対し奨励金を交付します。
(3)	新たなコミュニティづくり支援事業	コミュニティ組織の立ち上げ支援や立ち上げ後の組織を支援し、新たな広域コミュニティづくりを進めます。
(4)	防犯カメラ設置事業	安全・安心なまちづくりの一環として、市における見守り体制の強化・充実を図るため、防犯カメラを設置します。
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

健康福祉部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりに取り組みます。	①救急医療情報キット配布者数 264名 ②成年後見センター相談件数 50人 ③介護保険料の自主納付 20件 ④研修会参加介護支援専門員 50名



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	救急医療情報キット配布事業	在宅の高齢者に対して、救急医療情報キットを配布し、救急時において救急隊員及び搬送先の医療機関が情報キットを活用し、迅速かつ適正な医療活動を行うことのできる環境を整備します。
(2)	成年後見制度利用促進事業	判断能力が不十分な高齢者や障がい者が適切な支援を受けられるよう、制度の普及啓発や、さらなる支援体制の拡充を目指します。
(3)	充実した高齢者サービスの安定的提供体制の促進	高齢者に必要なサービスを安定的に提供できるよう、運営の財源の一つである介護保険料について、納付が難しい方に自主的な分割納付の促進を図ります。
(4)	「自立支援に資するケアマネジメント」の実践に向けた取組	「自立支援に資するケアマネジメント」の実践に向けた取組として、介護支援専門員を対象とした研修会を実施します。
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

健康福祉部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	心身ともに健やかな生活を送ることができるように、生涯にわたる健康の増進と、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進します。	出産・育児について満足している割合 90%



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	切れ目のない子育て支援	子育て情報が、より子育て世代へ届きやすくするため、母子手帳アプリ「母子モ」を導入し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制を推進します。
(2)	異常の早期発見による子育て支援	保護者の経済的負担を軽減し、異常の早期発見、早期治療につながるよう、産婦健診や乳児の先天性股関節脱臼検査の費用を助成します。
(3)	自殺予防対策事業	経済不安など生活面やこころの悩みに対応できるよう、生活困窮者自立相談支援員と保健師が一緒に対応し、間口を広げた相談事業を実施します。
(4)	がん検診事業	大腸がんの早期発見のため、年度末年齢50歳の方は大腸がん検診受診時に窓口で無料となる体制を継続します。また、56、61、66歳の大腸がん検診未受診者に対し受診勧奨を行うことで検診の受診率向上を目指します。
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

農林商工部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	青年就農者の育成・確保と経営基盤強化に取り組む、農村地域の活性化を図ります。	新規青年就農者数 3人



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	青年就農者への支援	市の人・農地プランに位置付けられている50歳未満で新規に独立・自営する青年就農者に対し、農業次世代人材投資資金を給付することにより、農業経営の安定化を図ります。
(2)	移住・定住就農者への支援	市外からの青年就農者の移住・定住就農支援に取り組むことにより、地域の交流活動を通じた農村地域の活性化を図ります。
(3)		
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

農林商工部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	とわだ産品の認知度向上と販売拡大を推進します。	農産物の販売額 23億円 (「十和田地方卸売市場」及び「(株)産直とわだ」における販売実績)



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	学校給食における地元産食材の使用割合向上	地元産とすることによる価格差額分の食材を購入し提供するとともに、学校給食センター、納入協力事業者、関係機関等との連携により地元産食材の使用を推進します。
(2)	ふるさと納税のPR強化	新規返礼品の開拓と拡充した納税ポータルサイトを活用した魅力あるページの構築等に努め、本市特産品のPRを図ります。
(3)	6次産業化への支援	1次産業者の所得向上のため、6次産業化に取り組む事業者の育成支援を行います。
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

建設部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	道路の防災・安全対策を推進します。	①改良率、舗装率の0.3%増 ②橋梁48橋の点検を実施



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要
(1) 道路整備の推進	歩行者及び車両の安全で円滑な交通を確保するため、効果的な道路整備を進め、道路環境の充実を図ります。
(2) 橋梁点検の実施	安全・安心で快適な生活の維持のため、道路ストック対策事業による橋梁のインフラ老朽化対策のための点検を実施します。
(3) 道路占用管理システムの導入	統合型地理情報システムや財務会計システムと連携し、申請、許可、占用料算出、台帳作成、GIS上での確認等を行うことのできる道路占用管理システムを導入します。 また、電子申請にも対応したシステムを導入することにより、事務の効率化と将来的なDX化を図ります。
(4)	
(5)	

令和4年度における各部等の重点目標

建設部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	市営住宅の整備を行います。	基本設計及び実施設計の完了 基本設計 11月末、実施設計 令和5年3月末



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要
(1) 市営住宅整備事業の推進	令和5年度から予定されている(仮称)北園団地、瀬戸山団地の本体建設工事に向け、基本設計及び実施設計について、事業契約者と協議し、令和4年度中に完了します。
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

令和4年度における各部等の重点目標

上下水道部

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	快適な暮らしを支えるため、効率的で持続可能な整備を行い、経営の効率化を図ります。	①耐震詳細診断の実施 3施設 ②有収率 88.7% ③管路耐震適合率 40.6%



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	耐震詳細診断の実施	水道施設が有する耐震性能を把握し、水道施設の耐震化に係る効率的、効果的な修繕及び整備計画を策定するため、耐震詳細診断を実施します。
(2)	漏水調査の実施	有収率の向上を図るため、漏水調査を実施します。
(3)	管路更新の実施	安全・安心な水道水の安定供給を実施するため、老朽化した管路を耐震管に更新し、管路耐震適合率の向上を図ります。
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

上下水道部

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	快適な住環境の整備と湖や河川など公共用水域の水質保全に向け、下水道施設の整備を進めます。	水洗化率 前年度末より1ポイント増 (令和3年度末 86.9%)



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	下水道ストックマネジメントの推進	下水道施設の持続的な下水道機能の確保とコストの低減を図るため、令和4年度から8年度までを計画期間とする十和田市下水道ストックマネジメント計画に基づき事業を推進します。
(2)	十和田市浄化槽整備事業	下水道集合処理区域以外のPFI事業による小型浄化槽設置事業を推進します。
(3)	水洗化率の向上	公共下水道十和田処理区において、供用開始から3年を経過した未接続世帯の水洗化を促進します。
(4)		
(5)		

令和4年度における各部等の重点目標

中央病院事務局

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	経営の改善、地域医療連携の推進を図ります。	①入院人数245人/日以上 医療材料費率21.0%以下 ②病院事業連携の推進



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要
(1) 病院収支の黒字化	黒字化に向けた収入の増加及び経費の削減を図ります。
(2) 地域医療連携の推進	地域医療連携推進法人の参加病院間で、相互支援等による病院事業連携の推進を図ります。
(3)	
(4)	
(5)	

令和4年度における各部等の重点目標

教育委員会事務局

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	次世代を担う人材の育成に向けて、地域・関係機関との連携を密にしながら、教育環境の充実を図ります。	①大深内小・中学校新校舎建設及び講堂長寿命化改修工事の完了 ②将来の夢や目標を持っているとの回答「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計指数 ・小学5年生 93%(令和3年度90%) ・中学2年生 80%(令和3年度72%)



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	洞内小学校と松陽小学校の統合及び大深内中学校との併置	統合及び併置に向けた様々な課題について、開校準備委員会での協議を継続するとともに、令和5年度の開校に向けて新校舎の建設及び講堂の長寿命化改修を行います。
(2)	教室等への冷房設備設置	新型コロナウイルス感染症対策として夏季にマスク着用の学習を強いられる生徒の猛暑による熱中症等の体調不良を防止するため、教室に冷房設備を設置します。
(3)	「未来を応援、夢わくわくスクール！」キャリア教育事業	児童生徒の個々の生き方づくりや市の未来を考える児童生徒の育成に繋がる各校のキャリア教育に係る経費を負担し、十和田市学校教育指導の方針の具現化を図ります。
(4)	情報教育推進事業	ICT支援員の活用等により、「分かる授業」の実現と情報活用能力の育成に向け、ICT環境を最大限活用します。

令和4年度における各部等の重点目標

教育委員会事務局

No.	重 点 目 標	目 標 値
2	誰もが楽しく学び、地域での多様な文化・芸術・スポーツの推進を通じて、活力ある人材の育成を図ります。	① 市が主催した講座等で学習の成果を「生かせる」と回答した受講者の割合 94.8%以上 ② 3人制バスケットボールコートを整備 整備工事



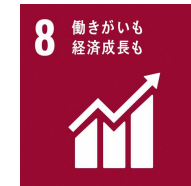
具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	市民カレッジ等各種講座の充実	市民の学習意欲の向上や生涯学習の推進のため、「とわだ市民カレッジ」、「北里大学公開講座」、「シニア大学」などを開設し、市民の多様なニーズやライフステージに応じた講座の充実を図ります。
(2)	3人制バスケットボールコートを整備	バスケットボールを通じた賑わいづくり及び市民がバスケットボールに親しめる環境づくりのため、少人数でも気軽に楽しめる3人制バスケットボールコートを整備します。

令和4年度における各部等の重点目標

農業委員会事務局

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	後継者の確保や意欲ある担い手育成のため、農地集積・集約を進めるとともに、経営に関する制度の周知に取り組みます。	①農地あっせん成立件数 10件 ②農業者年金新規加入者数 7人 ③後継者対策イベント参加者数 40人



具体的な取組

目標の達成に向けた取組項目		取組項目の概要
(1)	農地流動化の促進	農業者からあっせんの申し出があった農地について、農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、農地の受け手を探しマッチングさせます。
(2)	農業者年金の加入推進	JAと連携しながら、制度説明会を開催して制度を幅広く周知するとともに、加入推進員のスキルアップを図り農業者年金の加入者増加に取り組みます。
(3)	農業後継者対策事業	関係団体及び庁内の関係部署と連携し、農業後継者を多方面から支援する交流会等のイベントを年内に2回開催します。
(4)		
(5)		